

みやぎ森林・林業未来創造カレッジ

令和5年度入講式

日時：令和5年5月17日（水）
午後1時～午後4時
場所：大衡村「平林会館」

次 第

- 1 開 式
- 2 みやぎ森林・林業未来創造機構共同代表 式辞
- 3 祝辞
- 4 来賓紹介
- 5 みやぎ森林・林業未来創造カレッジ研修体系の案内
- 6 研修生紹介
- 7 研修生記念撮影
- 8 記念講演 講師 京都大学名誉教授 川井 秀一 氏
演題「わが国の森林・林業と木材の未来を考える」

講師プロフィール

京都府出身。専門は森林学，木材学。森林・木材の持続的な循環システムの構築を目指している。京都大学副理事・副学長，同生存圏研究所長，同大学院総合生存学館（思修館）初代学館長を務める。思修館では総合科学と国際的なリーダー人材の育成に努める。この間，国際木材科学アカデミーフェロー，日本木材学会会長，第22・23期日本学術会議会員等を歴任。第82回日本農学賞，第49回読売農学賞等を受賞。

「日本の森を育てる木づかい円卓会議」議長として，2004年提言書「木づかいのススメ」を取りまとめた。2006年には「NPO法人才の木」，「みどりと住まいの環境フォーラム」を設立，木材利用の普及啓発活動にも積極的に取り組んでいる。編著書多数。

- 9 講師と研修生の意見交換

☆ホームページ [みやぎ森林・林業未来創造カレッジ \(miyagi-morimirai.jp\)](http://miyagi-morimirai.jp)

研修コース，研修申込み，最新情報，運営母体（機構）等の情報を掲載

みやぎ森林・林業未来創造カレッジ「令和5年度入講式」式辞

みやぎ森林・林業未来創造機構の共同代表を宮城県水産林政部長とともに務めております「みやぎ林業活性化基金」理事長の大内です。開式にあたり一言御挨拶を申し上げます。

本日は、林野庁東北森林管理局の宮澤局長様、宮城県知事をはじめ、関係機関の皆様、そして記念講演をお願いしております京都大学名誉教授の川井秀一先生の御臨席のもと、「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ令和5年度入講式」を開催し、研修生及び所属事業体の皆様をお迎えできましたことは、大変喜ばしく、意義深いことでもあります。皆様の前途を心より祝福いたします。

カレッジの運営母体である当機構は、令和2年12月に設立され、若い世代が魅力に感じ、担い手がやりがいを持って、安心して就業できる森林・林業の創造に向け、多様な主体の連携・協働の輪を広げる取組を進めております。

その中心となるカレッジについては、機構発足後、あり方を検討し、「産業界・地域・研究・行政が共に創り上げる学びの交流拠点」を基本方向として、社会や森林・林業の諸課題に向き合い、森林・林業分野の成長、まさしく「森林・林業の未来創造」を担う人材の輩出を目指す本県独自のスタイルを構築いたしました。

お陰様で、昨年4月、宮城県林業技術総合センターを拠点にカレッジを開校し、会員の連携・協力の下に24の講座を行い、253名の方々に参加いただきました。今年度は32の講座に拡充し、同程度の研修生を迎える予定となっております。

研修生の皆様には、この入講式を契機に今後の職務と学びに対する一層の意欲と、研修生同士の交流を育む機会にしていただければと期待しております。

林業は、皆様が活動する地域はもとより、地球環境までつながる、極めて重要な仕事であり、高い知識と技術、技能が求められます。皆様には、林業に従事することに大きな誇りを持ち、自己研鑽に励まれますとともに、カレッジを自分たちの「学び舎」にして、キャリアアップのための研修やオープンカレッジに参加し、また、課題などがあれば気軽に相談に訪れ、技術の向上や課題解決、所属事業体への一層の貢献、仲間作りなどに役立てていただきたいと願っております。

結びになりますが、私たち機構のビジョンは、「笑顔があふれる森林・林業」であります。森林・林業分野の成長によって、美しく豊かな森林を維持し、森林所有者も、林業従事者も、市民も、笑顔があふれる社会の実現を目指し、林業の就業環境の向上と人材の確保・育成に力を結集してまいりますので、引き続き、皆様の御協力を賜りますようお願い申し上げます、式辞といたします。

令和5年5月17日

みやぎ森林・林業未来創造機構 共同代表 大内伸之